

# コロナ危機から 命とくらしを守る市政に

浜岡原発再稼働ストップ、原発ゼロに  
リニア工事ストップさせ、「命の水」を守る

くらし・経済

- ◇ 高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ
- ◇ 農業、中小商工業支援で地域に活気を
- ◇ 環境破壊のメガ風力発電など「開発」ストップ
- ◇ 地震・豪雨災害から市民を守る防災対策強化
- ◇ 事業計画のない地域の都市計画税は廃止を

御前崎市はなし  
菊川市は廃止

高齢者・子育て

- ◇ 補聴器購入の助成制度を
- ◇ 乗合タクシー・コミュニティバス充実で「住民の足」確保を
- ◇ 保育園・学童保育所ふやし待機児解消を
- ◇ 18歳まで医療費は完全無料に

御前崎市  
牧之原市  
吉田町で実施

牧之原市  
磐田市で実施

コロナ対策

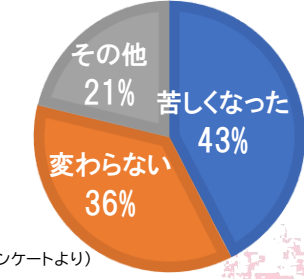
- ◇ 切実な願いを優先して
- ◇ ワクチン接種と同時に  
リバウンド、変異ウイルス対応を
- ◇ 希望者すべてに無料で抗原検査・PCR検査を
- ◇ 困っている人すべてに直接支援を
- ◇ 第2次の「応援給付金」「家賃補助」を
- ◇ 掛川保健所の復活、医療充実

PCR検査の大規模実施を要求  
2月議会で共産党市議

市政に期待すること

- 公共料金値下げ
- 国保税引き下げ
- 高齢者移動手段
- 介護サービス充実
- 都市計画税見直し
- 地域医療充実

コロナ禍での生活の変化



大型開発優先  
「効率」至上の「行革」  
公共施設の再配置計画

STOP  
見直し

大東温泉・キャンプ場につづき、老人の家・児童館・幼稚園まで民間委託・民間譲渡を計画。少人数学級の流れに逆行する小・中学校の統廃合計画…。地方自治体は儲け追求の企業ではありません。コロナの教訓を生かし、地域コミュニティ破壊と地域の衰退を許しません。



市議会議員

勝川しほこ

市民が政治を変える時代です。一緒に力をあわせます！

財源はあります  
お金の「使い方」を変えれば可能。  
足りないのは「公助の心」です。